64 歳以下のワクチン接種の大規模接種会場の設置予算の提案姿勢に市議会各会派から批判続出

新型コロナウイルスワクチン接種事業概要

1　目的

新型コロナウイルス感染症の拡大防止に向けて、一般の方向けの新型コロナウイルスワクチン接種を間断なく迅速に進めるため、モデルナ社製ワクチンの供給を受けて大規模接種会場として集中的に接種を行う。

2　実施場所

旧西友小金井店（第一大久保ビル）２階及び３階

3　実施期間（予定）

(1)　期間

令和３年７月１日から同年８月２５日まで

(2)　曜日及び時間

水曜日、木曜日、日曜日　午前８時４５分から午後２時１５分まで受付

土曜日　午後１時１５分から午後３時４５分まで受付

4　接種対象者（予定）

１８歳以上の市民　１５，０００人

※　市民等限定又は市民等優先の方向で厚生労働省と調整中

※　モデルナ社製ワクチン３０，０００回。当初は基礎疾患の有る方等を優先

5　予算額

(1)　歳入

新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業費補助金　１９４，６４５千円

(2)　歳出

接種会場借上料　１９４，６４５千円

ア　賃料

※　ワクチン接種会場として機能するよう市の要望どおりに改修（空調、給排水、防犯防火、電気、エレベーター、内装）することを踏まえた賃料

イ　共益費（光熱水費等を含む。）

6　スケジュール（予定）

	令和３年６月	７月	８月	９月
内容	復旧・設営 リハーサル	接種		接種予備日 原状回復

7　運営方法

小金井市医師会・薬剤師会の御協力で接種医及び薬剤師を確保

看護師については市で確保し、事務スタッフは業務委託する（予算措置済み）。

一日当たり医師２～６人、薬剤師３～８人、看護師６～１８人

大規模接種会場の開設期間中は、他の集団接種会場は開設しない予定

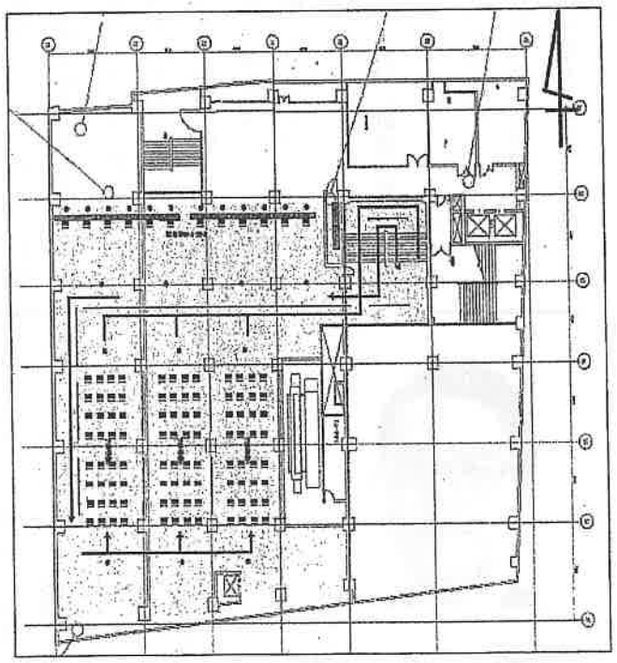
8　会場イメージ

(1)　基本的な配置及び動線

１階入口（北側の階段が主、南側にエレベーター有り）から３階に誘導する。

３階で受付の上、２階で接種及び経過観察を行う。

(2)　受付（３階）



小金井市議会 HP 内　議案第４２号一般補正予算（第６回）より引用

小金井市議会は６月１１日、新型コロナウイルスワクチン接種事業を内容とする一般会計補正予算（第６回）（約１億９５００万円）を全会一致で可決しました。大規模接種会場を準備するためのものです。（上記参照）ただ、突然の予算提案に各会派から厳しい批判が相次ぎました。

日本共産党は、ワクチンの接種を進めることは重要との立場ですが、議案の上程の仕方が、十分な検討や審議のできない状況で出されたこと、議案を提案する当日に内容が初めて示され、その場での採決を求める強引なやり方に対して、乱暴なやり方であり、議会との信頼関係を損なうものだと市長の責任を厳しく指摘しました。

市は国の承認を早く受ける必要があると説明しましたが、１日でも早く議決することが必ずしもワクチンが市に供給される確約があるわけではないことや、予算１億９５００万円のうち、その多くの１億４５００万円が空調設備にかかっていることについて、リースで安く済む方法の検討はこれからされる状況ということが明らかになりました。他に、労働者などが帰宅する時間に利用できるようにすることや、従来の６５歳以上の高齢者でまだ接種していない方やかかりつけ医での接種について、予約が取りづらくなることのないよう求めました。